Japan Geoscience Union Meeting 2011
(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)
©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.

SMP005-05 会場:201B 時間:5 月 23 日 15:20-15:40

太平洋型造山運動と広域変成帯の上昇モデル
The Pacific-type orogeny and exhumation model of regional metamorphic belt

丸山 茂徳 [1*]
Shigenori Maruyama[1*]

[1] 東京工業大学
[1]Tokyo Institute of Technology

太平洋型造山運動は Dewey and Bird (1970) によって最初のモデルが作られたが、1980 年代以降の研究によって大きく発展した。更に近年、構造侵食の普遍的存在が明らかになり、新たなモデルの構築が必要となっている。
世界各地の太平洋型造山帯の研究の中で、飛びぬけて研究が進んでいる日本列島の地質をベースにしつつ、更に現在進行形の造山運動を参考にしてモデルを作った。